

9th Negative Strand Virus-Japan Symposium

Okinawa /2020.1.20(Mon)-1.22(Wed)

Program

Monday / January 20

15:00-15:10 Opening Remarks／河岡 義裕【東京大学医科学研究所】

●Session1：抗インフルエンザ薬耐性株のサーベイランスと性状解析・インフルエンザに対する併用療法の開発●

座長：藤井 豊（香川大学）／小田切 崇（岩手医科大学）

●15:10-15:30（Session1-1）

「2018-19 シーズンにおけるバロキサビル耐性変異ウイルスの検出状況」

高下 恵美【国立感染症研究所】

●15:30-15:50（Session1-2）

「横浜市におけるバロキサビル耐性変異ウイルスの検出状況」

川上 千春【横浜市衛生研究所】

●15:50-16:10（Session1-3）

「患者から分離されたバロキサビル低感受性インフルエンザウイルスの性状解析」

今井 正樹【東京大学医科学研究所】

●16:10-16:30 (Session1-4)

「ヌードマウスにおけるインフルエンザ感染と抗インフルエンザ薬及び抗体の併用効果」

木曾 真紀【東京大学医科学研究所】

●16:30-16:40 Coffee Break

●Session2：ウイルス感染と宿主応答●

座長：野田 岳志（京都大学ウイルス・再生医科学研究所）／大道寺 智（京都府立医科大学）

●16:40-17:00 (Session2-1)

「Human BST-2/Tetherin inhibits Junin virus release from host cells and its inhibition is partially counteracted by viral nucleoprotein」

Vahid Rajabali Zadeh【長崎大学】 審査対象者

●17:00-17:20 (Session2-2)

「外気温がインフルエンザウイルスに対する抵抗性に与える影響の解析」

一戸 猛志【東京大学医科学研究所】

●17:20-17:40 (Session2-3)

「インフルエンザウイルス感染による NLRP3 inflammasome の活性化機構」

一戸 猛志【東京大学医科学研究所】

●17:40-18:00 (Session2-4)

「NS1 欠損インフルエンザウイルス感染により誘導される二本鎖 RNA の合成とその細胞内局在」

中野 雅博【京都大学ウイルス・再生医科学研究所】

●18:00-18:20 (Session2-5)

「インフルエンザウイルス感染肺における免疫細胞応答の生体イメージング解析」

植木 紘史【東京大学医科学研究所】

●18:20 研究室紹介 etc

●18:40 合同懇談会 (1F：羽衣西の間)

●ポスター発表／第1部●

●9:00-9:03 (Poster1-1)

「鳥インフルエンザウイルスを感染させたマガモにおける宿主応答解析」

冨田 有里子【東京大学医科学研究所】 審査対象者

●9:03-9:06 (Poster1-2)

「ヒト血漿を用いた H2N2 インフルエンザウイルスの抗原性解析」

松澤 幸正【東京大学医科学研究所】 審査対象者

●9:06-9:09 (Poster1-3)

「臨床検体を用いた H3N2 インフルエンザウイルスの経時的な配列変化の解析、抗原性の変化の解析」

十菱 大介【東京大学医科学研究所】 審査対象者

●9:09-9:12 (Poster1-4)

「ヒト型レセプターを認識するのに必要なアミノ酸変異が鳥インフルエンザウイルス・ヘマグルチニンの安定性に及ぼす影響」

高田 光輔【東京大学医科学研究所】 審査対象者

●9:12-9:15 (Poster1-5)

「2018/19 インフルエンザシーズンに日本国内において分離された B 型インフルエンザウイルスの性状解析」

加藤 紗理【東京大学医科学研究所】 審査対象者

●9:15-9:18 (Poster1-6)

「インフルエンザウイルスゲノムに挿入された外来遺伝子の安定性に関わるポリメラーゼ変異の解析」

古澤 夢梨【東京大学医科学研究所】 審査対象者

●9:18-9:21 (Poster1-7)

「インフルエンザウイルス感染における好中球の役割」

氏江 美智子【東京大学医科学研究所】 審査対象者

●9:21-9:24 (Poster1-8)

「インフルエンザウイルス HA 蛋白質に保存されたユニークなエピトープに結合するヒトモノクローナル抗体の性状解析」

濱端 大貴【東京大学医科学研究所】 審査対象者

●9:24-9:27 (Poster1-9)

「ベトナム産鶏肉から分離された H9N2 鳥インフルエンザウイルスの性状解析」

村上 樹里佳【東京大学医科学研究所】 審査対象者

●9:27-9:30 (Poster1-10)

「H3N2 亜型インフルエンザウイルスの感染防御に関わるヒト抗体の多様な機能の解析」

奥田 萌【東京大学医科学研究所】 審査対象者

●9:30-10:20 ポスター閲覧

●10:20-10:30 Coffee Break

●Session3：ウイルスの宿主域を決定する機序・インフルエンザウイルスの抗原性状●

座長：小澤 真（鹿児島大学）／古瀬 祐気（京都大学ウイルス・再生医科学研究所）

●10:30-10:50 (Session3-1)

「A(H1N1)pdm09 virus haemagglutinin antigenicity-variation in swine influenza virus」

Ahmed Magdy Khalil【鹿児島大学】 審査対象者

●10:50-11:10 (Session3-2)

「インフルエンザウイルスの HA 開裂部位近傍の糖鎖欠損と新たな宿主プロテアーゼ利用
能の獲得機序の解析」

酒井 宏治【国立感染症研究所】

●11:10-11:30 (Session3-3)

「フィロウイルスに対するコウモリ由来細胞の感受性を決定する分子機構の解析」

高館 佳弘【北海道大学 人獣共通感染症リサーチセンター】 審査対象者

●11:30-11:50 (Session3-4)

「ルジヨウイルスレセプターCD63 の機能ドメイン解析」

齋藤 健【北海道大学 人獣共通感染症リサーチセンター】 審査対象者

●11:50-12:10 (Session3-5)

「モルビリウイルスの進化と受容体 SLAM の利用能について」

竹田 誠【国立感染症研究所】

●12:10-13:30 Lunch

●Session4 : RNA ウイルスのゲノム転写と複製機序●

座長：南保 明日香（長崎大学）／杉田 征彦（京都大学ウイルス・再生医科学研究所）

●13:30-13:50 (Session4-1)

「クライオ電子顕微鏡法によるマールブルグウイルス NP-RNA 複合体の構造解析」

藤田 陽子【京都大学ウイルス・再生医科学研究所】 審査対象者

●13:50-14:10 (Session4-2)

「エボラウイルス NP-RNA 複合体の形成に重要なアミノ酸残基の同定」

祝部 和也【京都大学ウイルス・再生医科学研究所】 審査対象者

●14:10-14:30 (Session4-3)

「クローン培養された欠損干渉インフルエンザウイルスの性状解析」

山形 優太朗【京都大学ウイルス・再生医科学研究所】 審査対象者

●14:30-14:50 (Session4-4)

「Ribosomal methyltransferase BUD23-TRMT112 is involved in the host chromosomal attachment of Borna disease virus」

Bea Clarise B.Garcia【京都大学ウイルス・再生医科学研究所】 審査対象者

●14:50-15:10 (Session4-5)

「Back-priming によるボルナ病ウイルスのゲノム 3'末端配列の多様化とゲノム複製効率への影響」

神田 雄大【京都大学ウイルス・再生医科学研究所】 審査対象者

●15:10-15:20 Coffee Break

●ポスター発表／第2部●

●15:20-15:23 (Poster2-1)

「アレナウイルス持続感染に関与する細胞内膜系構造の微細構造解析」

平林 愛【京都大学ウイルス・再生医科学研究所】 審査対象者

●15:23-15:26 (Poster2-2)

「狂犬病ウイルス P 蛋白質による JAK-STAT シグナル阻害機構の解明」

杉山 葵【北海道大学】審査対象者

●15:26-15:29 (Poster2-3)

「中性子線を用いたインフルエンザウイルス HA の pH 感知機構解明に向けて」

野口 靖代【北海道大学】審査対象者

●15:29-15:32 (Poster2-4)

「モノネガウイルス遺伝子間配列の遺伝子発現制御機能」

西垣 健太【広島大学】審査対象者

●15:32-15:35 (Poster2-5)

「様々な年代に流行した H3N2 亜型のヒトインフルエンザウイルスの HA 蛋白質を断続的に認識するヒトモノクローナル抗体の解析」

後藤 美詞【東京大学医科学研究所】審査対象者

●15:35-15:38 (Poster2-6)

「ヒトモノクローナル抗体を用いたヒト H3N2 インフルエンザウイルスの HA 蛋白質の抗原変異の解析」

高 智淑【東京大学医科学研究所】審査対象者

●15:38-15:41 (Poster2-7)

「In vivo host factor screening for potential antiviral drug targets」

Calvin Duong【東京大学医科学研究所】 審査対象者

●15:41-15:44 (Poster2-8)

「2018/19 シーズンに国内で分離された A/H3N2 インフルエンザウイルスの性状解析」

小川 亜哉【東京大学医科学研究所】 審査対象者

●15:44-15:47 (Poster2-9)

「2018/19 シーズンに分離された臨床検体由来 A 型 H1N1pdm09 インフルエンザウイルス
の遺伝子解析」

曾我 拓馬【東京大学医科学研究所】 審査対象者

●15:47-15:50 (Poster2-10)

「発育鶏卵での増殖過程で HA 抗原変異を生じない NA 変異 H3N2 インフルエンザウイルス
の探索」

柳本 周【東京大学医科学研究所】 審査対象者

●15:50-16:40 ポスター閲覧

●16:40-16:50 Coffee Break

●Session5：ウイルスの細胞死誘導と持続感染機序・抗体によるウイルス感染防御●

座長：齋藤 峰輝（川崎医科大学）／村本 裕紀子（京都大学ウイルス・再生医科学研究所）

●16:50-17:10（Session5-1）

「狂犬病ウイルス M 蛋白質 95 位のアミノ酸が関与する細胞死誘導機構の解析」

児島 一州【鹿児島大学】審査対象者

●17:10-17:30（Session5-2）

「センダイウイルスの持続感染性獲得メカニズムの解明」

入江 崇【広島大学】

●17:30-17:50（Session5-3）

「A 型インフルエンザウイルス亜型間交差感染防御免疫における非中和 IgA 抗体の役割」

奥谷 公亮【北海道大学 人獣共通感染症リサーチセンター】審査対象者

●17:50-18:10（Session5-4）

「両系統の B 型インフルエンザウイルスの HA 蛋白質を認識するヒトモノクローナル抗体の解析」

山吉 誠也【東京大学医科学研究所】

●18:10 集合写真撮影／審査用紙回収

●18:30 合同懇談会（和流ダイニングあんのん）

Wednesday / January 22

●Session6：インフルエンザワクチンの有効性と安全性に資する基盤研究●

座長：村木 靖（岩手医科大学）／後川 潤（川崎医科大学）

●9:00-9:20（Session6-1）

「A 型インフルエンザウイルス粒子に付加する糖鎖の構造解析」

日尾野 隆大【産業技術総合研究所】

●9:20-9:40（Session6-2）

「鶏卵での増殖過程で HA の抗原性変化を伴わない H3N2 インフルエンザウイルスの作出」

山田 晋弥【東京大学医科学研究所】

●9:40-10:00（Session6-3）

「高忠実性インフルエンザウイルスポリメラーゼ PB1-L66V の単離とその医学的応用」

森 幸太郎【川崎医科大学】

●10:00-10:20（Session6-4）

「低忠実性インフルエンザ株の性状解析とワクチン開発研究への応用」

内藤 忠相【川崎医科大学】

●10:20-10:30 Coffee Break

●Session7：出血熱ウイルスに対する阻害剤とワクチン開発・RNA ウイルスの探索●

座長：尾瀬 農之（北海道大学）／梶原 将大（北海道大学）

●10:30-10:50（Session7-1）

「公共データベースを用いたマイナス鎖 RNA ウイルスの網羅的な探索」

堀江 真行【京都大学 白眉センター】

●10:50-11:10（Session7-2）

「クリミア・コンゴ出血熱ウイルスの細胞侵入過程評価系の開発と侵入阻害剤の同定」

櫻井 康晃【長崎大学】

●11:10-11:30（Session7-3）

「機能既知化合物ライブラリーを用いたラッサウイルス侵入阻害薬の探索」

武長 徹【京都大学ウイルス・再生医科学研究所】

●11:30-11:50（Session7-4）

「エボラ出血熱の制圧に向けたワクチン開発研究」

渡辺 登喜子【東京大学医科学研究所】

●11:50 受賞者発表&Closing Remarks／河岡 義裕【東京大学医科学研究所】